

2022

vol.34

2.15

Agriculture
committee

甲賀市 農業委員会だより

- 02 輝け未来／農地利用最適化推進施策に関する意見書(回答) 05 女性農業委員・農地利用最適化推進委員を増やそう！
／一農家の独り言
03 農れでい農らいふ／獣害対策で思うこと
04 農地賃借料情報／総会取扱件数 06 地域で頑張る農業者紹介／編集後記

輝け未来



甲賀のんべえ倶楽部

みなくちょう
水口町

オリジナル日本酒「しのび」

※2 ページに関連記事があります。

輝け未来

甲賀のんべえ倶楽部

Q 甲賀のんべえ倶楽部とは

A 甲賀のんべえ倶楽部は2010年、甲賀市の酒好きが集まって「のんべえよし、造り酒屋よし、お百姓さんよし、地域よし」の「四方よし」を合言葉に設立した非営利活動法人です。その後、県外の酒好きも加わり、2020年度は個人会員63名、法人会員1法人となっています。

毎年、酒米づくりからはじめて、オリジナルの日本酒「しのび」をつくり、酒造り文化の継承や地域活性化に取り組んでいます。



田植え前の一コマ

Q 苦労や課題は

A 新型コロナウイルス感染症の

影響で、2020年度、2021年度は育苗から田植え、収穫、精米、仕込みなどの一連の流れの酒づくり体験について、参加者の募集は控えることとなりましたが、歩みを止めることなく、役員ら十数人で継続してきました。今後は、コロナ感染防止に配慮し、体験活動を再開していくことが課題です。

Q 今後は

A 忍者の里・甲賀市では、2017年度に「忍びの里 伊賀・甲賀」として日本遺産に認定、2020年9月には観光拠点施設「甲賀流リアル忍者館」がオープンし、ここを拠点に、「忍者」をテーマに地域おこしや観光まちづくりを推進しようとしています。本倶楽部も酒づくりの体験や日本酒「しのび」を通じた酒造り文化の継承で、この一役が担えるようになれば、と考えています。



麹造り(製麹)作業

農地利用最適化推進施策に関する意見書 回答(要旨)

地域農業者の声を反映した「農地利用最適化推進施策に関する意見書」に対し、次のとおり市長より回答(↓)を受けました。

I. 「人・農地プラン」の策定・見直し

農業関係機関と連携した一体的なサポート体制の構築、「人・農地プラン」の策定、見直しを推進されたい。

↓集落内農業者へ説明し、農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、積極的にプランの策定を進めていく。

II. 小規模農業者の離農対策

地域農業を支えている小規模農業者への農業機械の購入等についての支援をされたい。また、獣害防止柵の維持補修費用、免許の取得、更新の支援を強化されたい。

↓経営継続に必要な農業用機械については、集落内での共同利用や集落営農組織の設立に対して支援をしていく。また、獣害防止柵の維持補修・更新に対する支援拡充を検討し、狩猟免許取得支援事業、法定猟具購入等事業、有害鳥獣捕獲団体活動補助事業により狩猟者等の支援をしていく。

III. 新規就農者の支援

新規就農者の確保のための情報発信

と農地の斡旋、農業機械の購入など、新規就農希望者や帰農者の経営が軌道に乗るまでのサポート体制を充実されたい。

↓農業関係機関等で組織するサポートチームにより、就業状況の確認や相談業務を通じて新規就農者等の支援を行っていく。

IV. 守るべき農地(農用地除外・非農地判断)

農業振興地域整備計画の見直しにあたっては、遊休農地の守るべき農地と非農地とのすみ分けについて、モデルとなる地区を創設されたい。

↓遊休農地の多い地域をモデル地域として、守るべき農地との棲み分けを進めていく。

V. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による農業経営

新型コロナウイルス感染症の拡大は、農産物の需要の減少などの厳しい影響を受けることから、農業経営の維持・安定のため、迅速に農業者への独自支援を実施されたい。

↓新型コロナウイルス感染症に限らず、収入保険制度への加入を促進し、足腰の強い農業経営への支援をしていく。

農れでいっ農りいっ



「信楽産の野菜や物産を販売できる拠点を作りたい」杉本忍さんと、

その夢に共感された岸上史子さんのお二人が『しがらきマルシェ』を運営されています。コツコツと農家さんとの繋がりを深め、また協力してくださる方々と一緒に8年の歳月をかけ今日にいたります。そんなお二人からお話を伺いました。

およそ8年前、しがらきマルシェは始まりました。地産地消、farm to table をモットーに、活動をしています。

「信楽産の野菜をもっと多くの人に届けたい。形や大きさが不揃いというだけで排除されてしまう野菜の行き場を作りたい。信楽産の野菜やお茶を地元の飲食店に提供し、観光客のみならずにも味わってもらいたい。」

そんな想いから最初の頃は、信楽内外でのイベント出店や、農家さんに協力いただいていたの収穫体験という形で、



岸上さん(左)杉本さん(右)

少しずつ販路を拡げてきました。そして今秋、ようやく念願の野菜販売の拠点とも言える場を持つことができました。信楽駅からまっすぐ歩いて5分、Gallery&Kitchen@シガラキ・シェア・スタジオのスペースをお借りして、土日祝に信楽産の野菜や朝宮茶、加工品の販売、またそれらを使ったお料理を楽しんでいただけるカフェを営業しています。実店舗での営業はまだ始まったばかりで、右往左往していますが、『信楽産』をキーワードに、アートと食を通じてより多くの人との交流の輪を拡げていきたいと思っています。信楽にお越しの際は是非お立ち寄りください。(I)



しがらきマルシェ
@シガラキ・シェア・スタジオ
11:00~16:00 土日祝のみ営業
〒5291851 信楽町長野 1140
tel.050-7115-1621

獣害対策で思いつくと

ある日のこと、母親が血相を変えて足早に駆け寄ってきた。顔を見るなり「キツネが畑を荒らすので、何とかならんやらか？」と切り出した。

「いつから？」と問いかける。「足跡がついているのは前からやけど、近所の人が夕暮れにキツネを見かけたと話していた」とのこと。

早速、現場の畑を見に行くと、整地した土の上にキツネらしき足跡が一面に見えた。掘り返してあるところは、ミズでも狙ってのことなのだろう。更に周りを見回すと、この間まで一面畑だったところに重機が入り工事をしていいる。工事現場の人に聞いてみると、近々大きなマンションが建つらしい。餌場を失ったキツネが、こちらの畑に来たのだろうかと思った。

大急ぎで市役所の獣害対策室を訪ねたところ、「キツネが餌場としておらず、遊び場としている場合は、忌避剤(粒状)を撒くと追い払える。しかし、

時間が経過して餌場と認識している場合は難しい。この場合は業者に委託し、捕獲する必要がある。動物を捕獲する場合は、知事の許可が必要かつ狩猟免許が必要となる。」とのことだった。

捕獲檻を貸し出してもらい、捕獲して処分すれば解決するなどと思っていた自分が少し恥ずかしくなった。

ホームセンターで忌避剤を購入し、畑の周りに額縁撒きを行った。翌日、ネコのような足跡が1カ所あった。2日後、大きなイヌのような足跡が1カ所あった。3日目以降はそれ以上の変化はなかった。根本的な解決にはなっていないが、一時的な追い払いには成功した。しかし、又侵入された時には再度忌避剤を購入し、散布しなければならず、完全な解決策になっているとさえ思えない。

もどかしい気持ちのまま、日々もんもんとしている。(N)



甲賀市農地賃借料情報

令和3年1月から令和3年12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たりの年額)は、以下のとおりです。

この賃借料情報は、参考として提供するものです。実際の契約の締結にあたっては、貸し手・借り手の双方で話し合って契約内容を決定してください。

1 田(水稻)の部

締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市全域	大規模基盤整備地域	9,000円	10,000円	7,000円	138	※1
	基盤整備地域	4,500円	7,000円	2,000円	372	
	未整備地域	4,300円	7,000円	3,000円	145	
甲賀市平均		4,400円		合計	517	
使用貸借権(無償)					374	

2 畑(普通畑)の部

締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市全域		9,900円	15,000円	4,700円	12	
使用貸借権(無償)					9	

3 畑(茶畑)の部

締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市	土山町・水口町 甲賀町・甲南町	4,200円	5,000円	3,000円	17	
	信楽町	14,800円	30,000円	8,000円	56	※2
	甲賀市平均	4,200円			17	
使用貸借権(無償)					0	

※1 令和元年のデータ(令和2年1月から令和3年12月までに設定された賃借権が少なかったため)

※2 令和2年のデータ(令和3年1月から令和3年12月までに設定された賃借権が少なかったため)

●データ数は令和3年1月から令和3年12月までに甲賀市内で賃貸借権および使用貸借権が設定された農地の筆数となります。

(賃貸借権…賃料を支払い農地の貸し借りをを行う 使用貸借権…無償で農地の貸し借りをを行う)

●賃貸借権および使用貸借権は、除草や水利費負担が条件となる場合があります。

●平均額は下二桁を四捨五入し、100円単位で算出しています。

●「甲賀市平均」は、各区分の平均値をデータ数により加重平均した値となります。

農業委員会では、農地等の利用の最適化に向けた活動の一環として、農地利用最適化推進委員会を中心に利用状況調査を実施し、市内全域の農地の状況を調査します。

調査の結果、農業委員会が「遊休農地」であると判断した農地の所有者には、今後どのように活用するかを確認するため、利用意向調査を実施しています。

農地所有者の意向を確認することにより、農地中間管理機構等を活用した農地の有効利用につなげていきます。

また、利用状況調査とは別に、農地利用最適化推進委員は担当地域を月1回以上パトロールし、違反(無断)転用がないか等、農地の状況を把握しています。

農地の利用状況調査と利用意向調査の実施

総会取扱件数

(令和3年1月～令和3年12月)

農地法第2条申請(農地でないことの証明)	3件
農地法第3条許可申請(農地の売買・賃借)	31件
農地法第4条許可申請(自己所有地の転用)	17件
農地法第5条許可申請(農地を売買・賃借して転用)	75件
農地法第4条・第5条による事業計画変更承認	4件
民事執行法による農地等の売却に係る農地法の処理	0件
農地法第4条届出	11件
農地法第5条届出	42件
農地法施行規則第29条届出	4件
農用地利用集積計画決定(利用権等設定)	451件
田畑転換等形状変更届出	4件
農業経営改善計画認定申請	2件
計	644件

女性農業委員。

農地利用最適化推進委員を増やそう！

農村女性の社会活動を阻むのは、農村特有の「気兼ね意識」があります。

- 例えば、役員になると、
- 家・家族・家事がおろそかになるのではないか？
- 集落の中では役に付く順番がある

- 近所の目が気になる
- 男性中心の中に入りたくない
- また、農村に限らず

- **男性はこうあるべき**
- 信念を曲げない・独立心がある
- 積極的に行動ができる
- 意思決定が速やか
- はっきした態度・競争心がある
- 男性にとつては望ましいが、女性にはそうでもない

- **女性はこうあるべき**
- 優しい・謙虚
- 細やかに人の気持ちを理解する
- 家庭的・育児や家事ができる
- 女性にとつては望ましいが、男性にはそうでもない

女性も男性も、女性らしさ、男性らしさに対して同じことを考えている。
男女の役割について固定的な観念を持っている『ジェンダーバイアス』

特にリーダーは男性という固定観念があるが、リーダーには統制型と支援型がある。

統制型

自分が目指す方向に、相手を引っ張っていく 作動性
リーダー

- ⇩ 一方的指示・命令・管理
- ⇩ リーダー以外
- ⇩ 服従・忠誠心・依存

支援型

その人が成長したい方向に、相手を支援する 共同性
リーダー以外

- ⇩ 情報・提案・成果
- ⇩ リーダーから
- ⇩ ビジョン共有・権限移譲

今は、男性も女性も支援型のリーダーであることが大切です。
特に女性の皆様には情報共有し、人前で話す、スピーチ力(嘘のない活気が持てる本当のことをしゃべる)を蓄えて、女性活躍の場として大いに委員になっていただくよう希望します。

(N)

一農家の 独り言

毎年、秋の刈取りが終わった後、楽しみにしていることがある。

まっすぐな水口の道を走っていると、赤やピンク、白のコスモ畑が大きく広がっている。美観のコスモスに取り囲まれている地域はいくつもあるが、そこでは毎年思考を凝らしたリアルな家族人形が展示されている。

初めて見たときは、てっきりそこに人がいると感じさせるほどの出来映えで、大変驚きました。昨年の秋は、爺さん婆さん、父さん母さん、そしてベビーカーに乗った赤ん坊一人と五人の子どもたちが椅子に座り、みんなでおにぎりを食べている光景でした。昭和時代の秋の田んぼによくあった風景です。

子どもたちは、同い年のようにも見えます。近所の子どもたちかもしれない。または親戚の子どもたちかもしれない。そんなことを考えながら昔を思い出し心温まる思いでした。

当時の農村には「ゆい」という互助の精神がありました。忙しい時には近所や親戚が応援に入り、また子どもたちを預かりながら一緒に

に野良仕事や昼食を共にしたものです。暖かな家族のつながり、人と人のつながりがありました。

決して今を否定しているわけではありません。人々はいろいろな職業に就き、収入も増え、生活水準は大きく飛躍し、豊かになりました。農業分野でも便利な機械がどんどん導入され、農作業も楽になりました。昔と比較すると夢のような生活に変わりました。

私だけなのでしょいか。核家族化が進んだせいなのか、田舎の都市化が進んだ心のせいなのか、人と人のつながりや家族のつながりが希薄化したように感じています。むろん昔を知らない若者たちは、今の時代を懐かしく感じる時が来るのだろうか。

都市部の若者の中には、田舎の温かさや良さにあこがれ、住みたいと思つているとの話をよく耳にします。人口減少の激しい田舎とそのような若者を融合させることができれば、少しでも良くなるように思うのですが。



がんばり 地域で頑張る農業者紹介



甲賀町隠岐 ^{ながい たつや} 永井 竜也さん

2020年に就農され今年で2年目。水稻1haをはじめ、かんぴょう30a、玉ねぎ25a、ニンジン25a、ジャガイモ10aを経営されています。今回は、玉ねぎの植え付けをされたばかりの圃場でお話を伺いました。



Q 農業を始められたきっかけは？

A 学校を卒業後、サラリーマンをしていましたが、農学部で勉強したことを活かしたい思いで就農しました。たくさんの農業関係の人たちとの出会いがあったこともその一つです。

Q 就農してよかった点は？

A 労働時間はサラリーマン時代より長いですが、収穫の喜びはひとしお。野菜を購入されたお客さんから「とてもおいしかったので、直接販売して頂けますか。」と連絡があった時は、本当にうれしかったです。

Q 困ったこと、楽しいことなどありますか？

A 農業は、天気によって左右されるので雨は天敵です。圃場は重粘土で歩くことも大変です。楽しいことはキッチンカーであちこちに出向くこと。大学などで販売するときには「農作業をしてみませんか？」と声をかけ、実際に年に何度も連泊で農作業の手伝いをしてもらっています。学生の方から「先輩から聞いたのですが…」と連絡をもらうこともあり、道筋はつきつつあります。

Q 今後の抱負は？

A 就農する前に、地域の人たちから「重粘土土壌で野菜は無理」と言われていましたが、創意工夫でこの土地でも十分おいしい野菜作りができることを実践したいと思います。

国が支える。安心が大きくなる 担い手 積立年金

農業者年金

旧年金の経営移譲年金を受給されている方で、後継者に委譲した農地を転用される場合、年金が減額されることがありますので、事前に農業委員会事務局までご相談ください。

農業者年金加入条件 農業者年金は、次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

- 60歳未満の方 ●年間60日以上農業に従事(配偶者・後継者も可) ●国民年金第1号被保険者

お問い合わせは…

甲賀市農業委員会事務局 TEL 69-2262

JAこうか営農企画課 TEL 62-0720

全国農業 新聞

- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 1ヶ月 700円
- 申込
農業委員会事務局
または地区農業委員へ

編集後記

2022年、寅年。「強い正義感と信念、行動力」や「新たに生まれる」意味を持つ寅年にあやかり、農業委員会だよりが皆様に新しい発想やエールを届けられるよう、活動してまいります。(F)